

広報

さくほ

2019

No.

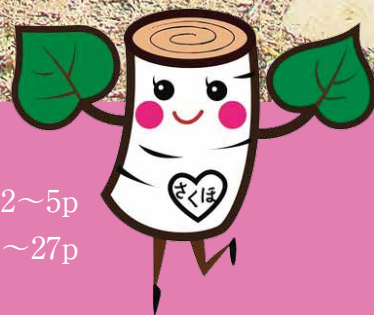
148

1. 24



「はじめてのおもちつき」 撮影：地域おこし協力隊 山上 雅子

- 主な記事 特集① 祝！ふるさとCM大賞受賞 2～5p
公民館報 21～27p



祝! ふるさとCM大賞

なぜ大賞を受賞することができたのか?

受賞!



第18回ふるさとCM大賞NAGANOにおいて、応募総数92作品の中から最優秀賞である「ふるさとCM大賞」を初めて佐久穂町が受賞しました。特集では、CM大賞の概要から、佐久穂町が作った作品の紹介、そして作品ができるまでの経過を紹介します。

ふるさとCM大賞NAGANOって?

abn・八十二「ふるさとCM大賞NAGANO」は、abn長野朝日放送主催により開催される、ふるさとを描いたCMの祭典です。一作品30秒という動画を作成し応募します。昨年12月2日に最終審査会が行われ、1月3日にabnにて特別番組が放送されました。大賞を受賞した佐久穂町には副賞として、年間365回（県内abnで326回、県外系列局で39回）の放映権が与えられました。

実際に365回のCM枠を購入して放送しようとする、数千万円のお金がかかるといわれています。



どんな作品を作ったの？

役場の新入職員を中心に、たくさんの町民の皆様にご協力いただき、昨年7月から3か月間かけて制作されました。大きな佐久穂町の絵を子供からお年寄りまで100人以上の町民の手で作り、その記録映像をまとめたものです。絵にはプルーン、りんご、信州サーモン、白樺、花卉など多くの特産品が描かれています。テレビでの放送の他にYoutubeでもご覧いただけます。また、受賞作品とCMに登場する佐久穂町をイメージした大きな絵を茂来館ロビーで展示しています。町民の皆様のご協力のもと完成した絵をぜひご覧ください。



CM大賞作品、どうやって作ったの？ ～制作関係者に聞いてみた～



役場の新入職員6名、地域おこし協力隊の副島、総合政策課情報政策係菊池で作ることになったCM大賞の応募作品。

地域おこし協力隊の副島は、佐久穂町に来る前はテレビ番組制作に携わってただけではなく小学生と映画づくりのワークショップなども行ってきたという職歴があり、今回のプロジェクトでも、新入職員の考えを上手に引き出しながら議論を進めていった。

今まで一度も受賞したことのない佐久穂町であったが、CM大賞を獲ることを目標に設定し、まずは過去の受賞作を分析するところからスタートした。過去の受賞作はなぜ受賞することができたのか。新入職員が分析した結果、「ストーリー性があり」「感動があり」「出演者の数が多い」という共通性が見つかった。また一般的に評価されている商業CMの分析も行い、「視聴者の心に引っ掛かりをつくる演出」や「インパクトのある演出」を学んだ。

そのような基本的な考え方を共有したうえで、ブレインストーミングという新たなアイデアを生み出すための手法を使い、企画を作り上げていった。

まず考えたのは佐久穂町の良さとは何か？という問いであった。町外出身者を含む新入職員が出した答えは「自然豊か」「生活・食が豊か」「人が優しい」という3つであった。

そして佐久穂町の良さを、どう映像で表現するかを各自が考え、発表する場を持った。持ち寄ったアイデアを2つの視点から評価をして絞り込みを行った。2つの視点とは「そのアイデアは汗をかいている表現かどうか？」「そのアイデアは人をワクワクさせるか？」である。

そうして絞り込まれ最終的に残ったアイデアは

佐久穂の自然や、住民の写真を撮り、住民総出で並べてモザイクアートを作る



というものであった。 ※モザイクアート：多数の写真を組み合わせて一つの絵として見せる装飾美術の手法

次は、アイデアを実現可能なものとするために、議論を重ねていった。その結果、写真を用意するのは手間がかかりすぎるので、手形を使って絵を作ろうという結論に至った。さらにプロジェクトチーム内で実際に小さい規模で手形を使った試作品を作り、時間や手間を予測していった。迫力のある大きさでかつ実現可能な大きさとして、模造紙36枚を組み合わせた縦4m72cm、横6m54cmの絵を作るため、

お年寄りから子供まで協力をお願いし、絵の制作過程を撮影していった。撮影が終了すると、編集作業である。撮影した動画と音楽を組み合わせる。ある程度完成したところで、第三者に意見をもらい、さらにブラッシュアップしていく。途中で、「こんなもので十分でしょ」と終わらせることもできたが、最後まで細部までこだわりぬき、動画作品を完成させた。

こうして、7月26日から企画会議をスタートし、絵の完成と動画の撮影に1か月半、編集作業に10日間をかけた作品が9月25日にabn長野朝日放送へ送られた。



どこが評価されたのか審査員のコメントを紹介

玉村豊男氏 審査員長（画家・エッセイスト）

素晴らしい作品。お子様からお年寄りまですごく楽しそうに手を汚して絵を描いていく。花の絵は花卉農家の方に、森の絵は森林組合が描いていて、本当に一つ一つの手が一つの地域を作っていくことがよくわかるし、それを誇らしく思う気持ちが伝わってくる。このCMが365回流れるたびに、佐久穂町はもちろん長野県って素敵なおところだなという印象を与える。

審査員 小澤吉則氏（長野経済研究所理事・佐久穂町出身）

佐久穂町は地道で真面目な人の集まり。そんなみなさんの一つ一つの手で絵を作っていくこの作品は、佐久穂町の性質、そして歩みをよく表している。



制作した新入職員の声

「最初に分析をして方向性を定めたことと、最後まで妥協せずにやりきったことが大賞受賞の要因だと思う。」

「企画したときに想像した作品よりも、いいものが作れた。撮影した映像と音楽がとても調和したのがよかった。」

「大賞が取れるかなと思って作っていったが、大賞以外のすべての賞が発表されて佐久穂町が入ってなくて、もう無理かなと思った。しかし大賞が取れて本当に嬉しかった。」

「スタッフそれぞれが持ち場で役割を果たした。優れたアイデアを出した人、老人ホームでお年寄りのやる気を引き出した人、編集作業を頑張った人、当日のプレゼンを頑張った人。みんなの力を合わせて受賞できた」



「年頭にあたり」



佐久穂町長
佐々木 勝

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年、皆様方には町政全般にわたり、温かいご理解とご協力をいただきありがとうございました。

町長に就任して、早1年9か月が過ぎようとしています。その間、思いのほどには行動が伴わず自省の念に駆られておりますが、昨年の行政運営に関して5点ほど報告をさせていただきます。

1 点目は、《中部横断自動車道について》です。

多くの皆様のご協力を得ながら、早期開通に向けて推進してきた中部横断自動車道が、昨年4月28日に当町まで供用開始となりました。

町内には「佐久穂」と「八千穂高原」の2か所のインターチェンジが設置されました。貴重な土地等を提供していただいた皆様を始め、事業の推進にご支援とご協力を賜りました関係各位に心からの敬意と感謝を申し上げます。

この開通に当たり、地域の安心安全を考慮しインターチェンジ周辺の5か所に防犯カメラを設置し、さらに現在小中学校通学路の要所4か所に防犯カメラを増設しています。

また、開通に伴い人や物の流れが変化する中で、八千穂高原インターチェンジ付近に、道路休憩施設いわゆる「道の駅」設置を計画しています。昨年12月初旬から、中部横断自動車道等の残土を計画地に埋め立てる工事が国土交通省によって進められています。工事が本年末頃まで続く可能性があるため、施設内容については今後の検討となります。近隣の皆様には工事車両の通行等でご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

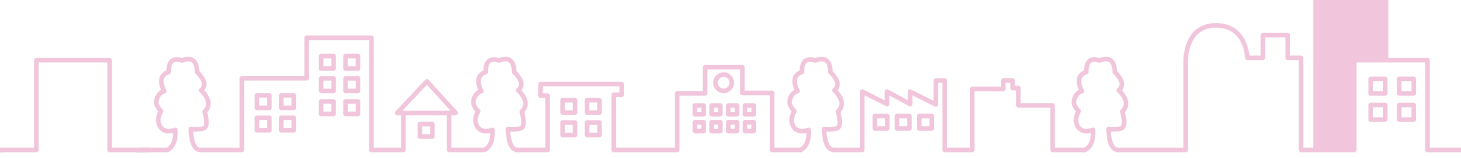
なお、道は「つながる」ことによって効果が発揮されます。今後は八千穂高原インターチェンジ以南の早期全線開通に向け取組みを進めます。

2 点目は、《イエナプランスクールについて》です。

平成29年11月に、大日向地区にある旧東小学校跡地を、一般財団法人佐久穂町イエナプランスクール設立準備財団に譲渡しました。その後財団は、開校に向けて作業を進め、昨年の12月25日に学校法人茂来学園大日向小学校という名称で、私立の小学校として認可されました。「イエナプラン教育」は、ドイツで発祥しオランダで広まった、年齢が異なる子どもたちによるグループ編成で学ぶ教育法で、日本でも注目度が高まっています。

今回、認可された大日向小学校は、「イエナプラン教育」を実践する日本初の私立小学校となります。本年4月開校に向けて、入学児童の募集を全国規模で行うとお聞きしています。この学校が地域活性化や移住・定住促進に寄与することを期待しています。

3 点目は、《八千穂高原スキー場 民間譲渡及び駒出池 キャンプ場の指定管理について》です。



町長コラム オール佐久穂のまちづくり

八千穂高原スキー場は、八千穂村直営のスキー場としてオープン以来、本年度35年目を迎えています。

平成3年度の入場者数8万3千人、収入約2億5千万円をピークに業績は下降し、平成29年度には入場者数2万5千人、収入は約6千万円と、収支の不足額は5千万円近くに達しています。その不足は一般会計からの繰入等で補っていました。さらにリフト、降雪用のスノーマシンや高圧配管、あるいは圧雪車等の老朽化も進んでおり、大規模な修繕等が必要な状況にあります。

こうした状況から、スキー場単体での譲渡は困難と判断し、改修費用や他の町直営観光施設の活用等も認める条件で、プロポーザル方式の一般公募を行いました。

その結果、一社からの応募があり、審査委員会での審査を経て譲渡候補者との協議、並行して議会及び地元区から意見聴取等を行いながら、昨年12月には基本合意に達し、同月定例議会で財産の譲渡・貸付等の契約について議決をいただきました。内容は、候補者であった兵庫県のアドバンス株式会社に、スキー場の建物・車両を無償で譲渡、土地及び索道施設については10年間の無償貸付けを行い、施設の修繕費用として約1億4千万円を支払うものです。

また、現在直営で運営している八千穂高原駒出池キャンプ場についても、同社を指定管理者として指定しました。本年4月1日から、両施設は民間で運営されることになります。

なお、同社との契約により4月1日以降は、当初に支払う大規模修繕費以外の費用を町が負担することはありません。

4点目は、《ふるさとCM大賞受賞について》です。

昨年12月2日の日曜日に、ABN・八十二「第18回ふるさとCM大賞NAGANO」最終審査会が、長野市にある「ホクト文化ホール」で開催されました。

今年は45市町村から92作品が応募される中、佐久穂町でも新人職員が中心となった「さくほっ手？」という作品で予選を通過し、最終審査会に出場することになったものです。

その結果、この作品が「ふるさとCM大賞」を受賞しました。大変誇らしく、佐久穂町にとって明るい話題であると喜んでいきます。

この作品は、9月末までほぼ毎日、長野朝日放送で放映されるとともに、他県では長崎県から岩手県までの7局で合わせて40回程度放送されるとお聞きしています。佐久穂町のイメージアップにつながるものとして期待しています。

5点目は、《新庁舎建設関係について》です。

昨年2月に基本設計業務を発注し、それに基づき6月から7月にかけて町民の皆様からご意見を伺った後、11月には実施設計が完了しました。

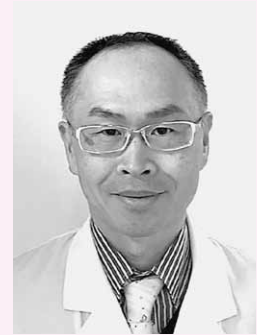
12月には建設工事の入札を実施し、同月定例議会において「佐久穂町新庁舎建設工事の請負契約の締結」について議決をいただきましたので、2020年3月の完成に向けて工事を進めます。契約の相手方は、新津・畑八特定建設工事共同企業体で、請負額15億3748万8千円となっています。

本年1月から本體工事が始まる予定です。期間中は、近隣の皆様並びに役場をご利用される皆様にご不便ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

以上、5点についてご報告申し上げました。本年も引き続き厳しい財政運営が見込まれる中、暮らしやすく住み易い、そして次世代に引き継ぐ持続可能な町づくりのために職員一同努めてまいります。何卒皆様方のご理解とご協力をお願いします。

結びに、本年が皆様にとって健康で幸せに満ちた年になりますようご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ



佐久穂町立千曲病院
院長 植竹 智義

新年あけましておめでとうございます。佐久穂町民の皆様も健やかに新年をお迎えし、嬉しい限りでございます。平成最後となるこの年末年始、インフルエンザなどの感染症流行や災害も無く、病院として一安心しております。

佐久穂町の去年を振り返りますと、中部横断道の延伸により町に大きな変化をもたらしました。病院でも、病院外来への受診や救急搬送、職員の通勤などにて、とても効果的であることを日々実感しています。

昨年千曲病院では常勤医師2名の退職もあり、皆様にご不安とご迷惑をおかけしたこと、誠に申し訳ございませんでした。昨今、医師も含めた医療資源の不足はどの地域・病院でも苦渋しています。その時代の流れのなか幸いにも、内科医師の大島俊夫先生、外科医師の小松越彦先生、そして約2年間欠員していた待望の常勤である整形外科医師の小橋芳浩先生が赴任され、心から安堵し感謝しております。

外来では総合診療だけでなく専門医化も更に進め、循環器専門外来や難聴外来も開始、昨年度より充実した医療体制が整ったと自負しております。また入院では、従来の急性期慢性期だけではなく、在宅の架け橋となる地域包括ケア病床の強化、白内障手術や内視鏡的治療、圧迫骨折などの短期入院も数多くスムーズに対応、リハビリ科の若いスタッフも院内や施設だけでなく、学校保健や課外活動、学会発表、スポー

ツ支援にも積極的に関わるようになりました。

今年、2019年の干支は12番目最後の「亥年」です。「猪突猛進」のごとく物事を突き進め、ステップアップに良いイメージがありますが、細分すると「己亥（つちのとい）」。政界や財界でも、調子に乗るとチャンス逃す年になる側面もあるようですから注意も必要ですね。

春から町には日本初のイエナプラン教育の私立小学校が東小学校跡に開校し、30年以上の歴史ある八千穂高原スキー場の民営化や新庁舎の移転の実現など、佐久穂町にとって明るい話題がいっぱいです。千曲病院もこの明るい「佐久穂ブランド」の中、あるべき姿が求められています。当然ですが、医療・介護・福祉にも直面する課題、苦難も多々ありますが、町内の一事業所としても頑張りたいと考えております。

私が赴任し早3年が経過し、これまでご支援、ご鞭撻いただいた佐久穂町の皆様に心から感謝します。「石の上にも三年」困難に長い間（3年は長期間の例え）耐えて努力を継続すればいつかは報われることを意味しますが、まだまだ道半ばです。その実現には病院だけでなく、町内全員の医療スタッフが強い信念をもち、日々の臨床や自己研鑽を継続する必要があります。

佐久地域は佐久総合病院若月先生が始められた健診事業により、全国有数の健康な地域でした。しかし最近では特に町内の40歳50歳代の肝機能異常などでも県平均よりむしろ不健康な地域となることが問題です。全町民の健康寿命が、特に中年以上の方の将来に影響しないように、皆様の日常生活の健康維持の努力とご協力を心からお願いたします。

今年も佐久穂町の皆様にとりまして幸せ多き、また健康な一年でありますように祈願いたしまして、新年の挨拶いたします。

平成31年度 ヘルスアップ教室の申込みについて

皆さんは安全で効果的な運動、体操をしていますか？

町では、「運動習慣を身につけること」「自分でからだのお手入れができること」を目的にヘルスアップ教室を実施しています。興味のある方は一緒に運動してみましょう。

下記のとおり、平成31年度のヘルスアップ教室の申込みを開始します。内容をご確認のうえ、お申込みください。なお、平成30年度に申込みされている方で、平成31年度の教室に参加希望の方も新たに申込みが必要です。



【ヘルスアップ教室の内容・お申込み方法について】

開催日時	毎月第2、第4水曜日 午後1時30分～3時30分まで
開催場所	しらかば社会体育館、茂来館メリアホール
内 容	参加者を2つのグループに分け、各グループで月1回教室を実施します。保健師による血圧測定を行った後に、理学療法士や健康運動指導士を講師に、ストレッチやリズム体操、筋力トレーニングなどを約1時間30分行います。また、町内で活躍されている運動団体の体操や活動紹介も予定しています。
参加費	無 料
定 員 数	110名（1回の教室は55名） ご夫婦で参加してみませんか？
参加条件	当町に住民票がある方のうち、以下の条件を満たしている人。 ①年に1回は健診を受けている（事情で健診を受けていない方はご相談ください。） ②年間を通して、概ね教室に参加できる ③医師から運動を制限されていない
必要書類	参加を希望される方は、下記書類の提出が必要です。 ①参加申込書 申込期間中に役場健康福祉課窓口にて配布する予定です。 ②健診結果票のコピー ただし、平成30年度中に町の集団健康診査、ドック、施設健診のいずれかを受診された方は、提出の必要はありません。
申込期間	平成31年2月1日（金）～2月28日（木）です。 定員になり次第、申込みを締め切ります。
申込窓口	健康福祉課窓口、本教室でお申込みください。
備 考	- 無料送迎バスを運行します。場所により、ご要望にお応えできない場合があります。 - 教室の日程については、申し込まれた方へ後日、お知らせします。

担 当 健康福祉課保健係・高齢者係 ☎0267-86-2528(直通)／☎0267-86-2525(代表)

平成31年度「町県民税申告書」の 受付と申告相談について

平成31年度の住民税申告をして頂く時期となりました。町では日程表のとおり平成31年2月18日(月)～3月15日(金)まで地区別に申告書の受付と申告相談を行います。ご都合のうえ、お出かけください。なお、税務署へ所得税の確定申告書を提出される方は、町県民税の申告は必要ありません。

※次に掲げる方は佐久税務署への申告をお願いします。佐久穂町では受付できませんのでご注意願います。

- ①株、土地、建物の売却などの譲渡所得のある方 ②繰越損失の申告をされる方
- ③上場株式などの配当所得のある方 ④青色申告の方
- ⑤初めて住宅借入金等特別控除を受けようとする方

◎申告をしなければならない方

平成30年1月から12月までの間で、主に次の要件に該当する方

- ①事業所得（営業、農業等）や不動産所得（地代、家賃等）などの所得のあった方
- ②2ヶ所以上から給与を受けた方で、会社等で年末調整をされなかった方
- ③給与所得者で、給与以外の所得のある方
- ④内職・家事手伝い・パート・日雇等で、所得税の源泉徴収を受けなかった方
- ⑤土地や建物などを譲渡された方(国・県や町に売った場合を含む。税務署へ申告願います。)

※年金所得の方で、年金事務所に扶養、障害者、寡婦などの申告（扶養親族等の申告書の提出）をしていない方は、町県民税の申告をお願いします。

また、国民健康保険に加入されている方で世帯の中で所得の未申告者がいると国保税の軽減が受けられません。前年中に所得がない場合でも必ず、所得が無い旨の申告をお願いします。

◎申告相談の際にお持ちいただくもの

- ①税務署から送付されたハガキ（送付されなかった場合は不要です。）
- ②印鑑・本人名義の通帳（所得税の納税・還付の際に必要となります。）
- ③マイナンバーカード、マイナンバーカードをお持ちでない方は通知カードと運転免許証等
- ④給与・公的年金等の源泉徴収票
- ⑤営業・農業・不動産所得のある方は、収支金額のわかる書類（帳簿・領収書等の各種証拠書類から収支内訳書に記載できるよう集計したもの）
- ⑥生命保険料控除等の支払証明書（生命保険、介護医療保険、個人年金の保険料）
- ⑦地震保険料控除の支払証明書（旧長期損害保険料を含む。）
- ⑧社会保険料控除の支払いを証する書類等（建設国保等や国民年金、国民年金基金等の保険料）
- ⑨医療費控除、セルフメディケーション税制を受ける方は、予め明細書の記入をお願いします。
- ⑩寄付金控除を受ける方は、寄付金を証する書類
- ⑪新たに住宅借入金等特別控除を受ける方は、ア.家屋の登記事項証明書(原本) イ.請負契約書等の写し ウ.借入金の年末残高等証明書などをご用意し、佐久税務署へ申告願います。

税務署からのお知らせ

その1：所得税の還付申告については、1月4日(金)から佐久税務署で受け付けできます。申告期間中は大変混雑するので、早めの申告をおすすめします。

その2：所得税の申告書は、国税庁ホームページで作成できます。書面で印刷して税務署へ郵送するか、e-Taxの手続きをすれば電子申告ができます。

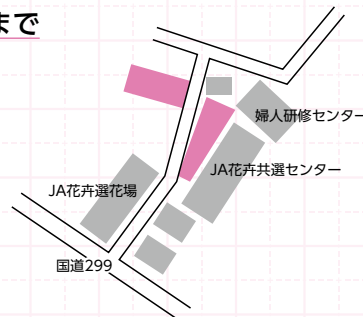
●佐久穂町の申告相談日程●

月	日	曜日	午前受付（9:00～11:00）		午後受付（13:00～16:00）	
2	18	月	高岩	中央	馬越	松井・柳沢
	19	火	花岡		畑ケ中2	
	20	水	崎田		大石	大石川
	21	木	影・上新田	針の木沢	畑ケ中1	畑ケ中3
	22	金	清水町	城山	天神町	かさなり
	25	月	大門・高根	八千穂高原及び別荘	宮前・千ケ日向	羽黒下
	26	火	川久保1・3		川久保2・4	
	27	水	みどり町	東町	相生町	
	28	木	榎田・桜町	中川原	宿岩	久保田
3	1	金	柳町		平林・曾根	
	4	月	大日向1・2区		大日向3・4区	大張・中尾・屋敷入
	5	火	四ツ谷1・2	大久保・上野	四ツ谷3	
	6	水	下畑	中畑	上畑中央・上畑1	
	7	木	海瀬新田	館・旭	下海瀬・赤屋	
	8	金	上本郷1・2		上本郷3・4	
	11	月	三本木・雁明		佐口	
	12	火	八郡	うそのくち	穴原	筆岩
	13	水	大日向5区		余地	
	14	木	上記期間に都合のつかなかった方			
	15	金	上記期間に都合のつかなかった方			

◆受付時間 午前：9時～11時まで 午後：1時～4時まで

◆会場 佐久穂町婦人研修センター

◆駐車場 新庁舎建設に伴い、婦人研修センター前の駐車場が利用できません。代わりにJA花卉共選センター前駐車場及びJA関係職員専用駐車場をご利用ください。
(右図のピンク色の部分)



平成31年度 償却資産申告のお願い

償却資産は、土地・家屋とともに固定資産税の課税対象となります。工場・商店・農業・サービス業などを営んでいる方が、その事業を営むために用いる構築物・機械・器具・備品などが償却資産になります。

償却資産をお持ちの方は、1月1日現在の償却資産の状況を、資産が所在する市町村に申告していただく必要があります（地方税法第383条）。

申告に関する書類は、12月上旬に郵送してありますので、申告期限までに提出をお願いします。なお、償却資産をお持ちの方で、申告に関する書類が届いていない方は、住民税務課税務係（下記）までご連絡ください。

申告期限 平成31年1月31日(木) (期限厳守) ☎86-2526

佐久穂町の事業者を応援します!

「佐久穂町商工業振興助成金」をご活用ください

町では今年度から下記の3つの事業について助成しています。例えば、従業員等が資格を取得した、ハサップの取得をしたい、企業内で勉強会を行った、といった場合にぜひご活用をご検討ください。

名 称	内 容	助成金額等
従業員等資格取得助成事業	企業が従業員等に必要と認め、取得にかかる経費を負担した資格について、 合格した際の受験料 を助成します。	助成対象経費の全額（2万円以上の場合は、2万円を上限とする。）
国際規格等取得助成事業	国際規格等（※1）を 取得するために直接要した経費 （施設の設備投資のための経費は除く。）の一部を助成します。	助成対象経費の3分の1以内とし、10万円を上限とする。
企業内勉強会等助成事業	企業内で自主的に開催する勉強会又は講習会の、 会場使用料、講師謝礼金等 の一部を助成します。	助成対象経費の2分の1以内とし、3万円を上限とする。ただし、1中小企業につき同一年度で1回までとする。

※資格取得の対象従業員には代表者も含まれます。
ご不明な点は下記までお問い合わせください。



佐久穂町役場 産業振興課 商工観光係 ☎0267-88-3956

[広告欄]

無料相談 相続・遺言・農地のことなど

〈毎月第2・4木曜日を予定、変更もあり〉
2月14日(木)・28日(木) 10:00~12:00

相続・遺言セミナー 2月10日(日) 14:00~16:00

※テーマ(予定)「相続法の改正で何かわるのか」

会場：茂来館2階学習室 ※ご予約の方優先

一般社団法人 全国相続協会相続支援センター会員

行政書士 竹内 達朗

☎0267-86-3717 FAX86-3727

[広告欄]

コーラスフィオーレンテ定期演奏会

佐久穂ウィンドオーケストラ(友情出演)

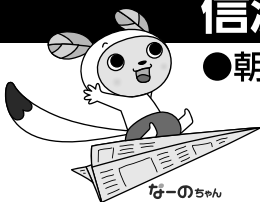
2019年3月2日(土)

開演 午後2時(開場午後1時30分)

会場 佐久穂町生涯学習館 茂来館
メリアホール

入場
無料

信濃毎日新聞販売店 配達スタッフ大募集



●朝の短時間で高収入! ●運動不足の解消や健康に! ●女性も多数活躍中!
配達順路を覚えれば誰にでもできるお仕事です。ゆっくり丁寧にお教えします。

webページもご覧ください⇒

信濃毎日 配達アルバイト

検索

ご不明な点は下記までお気軽にお問い合わせください。

信毎販売店会事務局 ☎026-236-3263 (平日 10:00~17:00)

information

お知らせ

八千穂高原スキー場の譲渡先と駒出池キャンプ場の指定管理者が決まりました。

■問合せ 産業振興課商工観光係 ☎0267-88-3956

町では、広報さくほ9月号及び11月号でお知らせしてきましたが、八千穂高原スキー場を民間に譲渡するために、譲渡希望者を公募しました。その結果、1社から応募があり審査の結果、兵庫県豊岡市の「アドバンス株式会社」を譲渡候補者と決定いたしました。

アドバンス株式会社からの提案と町からの条件について複数回にわたる協議を行ってまいりました。

主な協議内容は、以下のとおりです。

- ①建物・車両は、無償譲渡する。
- ②土地及びリフト施設は譲渡せず無償貸付けとする。ただしグリーンシーズンの駐車場用地は町が管理する。
- ③スキー場施設は、35シーズンが経過するため、町はスキー場の大規模修繕費用として、1億4472万円を拠出する。
- ④固定資産税の免除はしない。

⑤スキー場の事業期間は、10年以内とする。ただし、更新することができる。

⑥スキー場事業を5年以内に停止又は休止した場合、アドバンス株式会社は違約金として町へ1億4472万円を支払う。

これらの条件協議が整い12月7日に仮契約を締結し、また同社を駒出池キャンプ場事業の指定管理者として選定しました。町議会12月定例会において関連議案が議決されました。

これにより、平成31年4月1日付で、スキー場及び駒出池キャンプ場は、民間会社での運営が始まる予定です。

会社名	アドバンス株式会社
所在地	兵庫県豊岡市
設立年	平成26年2月28日
業務内容	スキー場運営、太陽光発電装置 販売・設置、飲食事業

お知らせ

新庁舎建設工事の契約締結について

■問合せ 総務課管財係 ☎0267-86-2525

新庁舎建設事業に伴う建築本体工事を、下記のとおり契約したのでお知らせします。

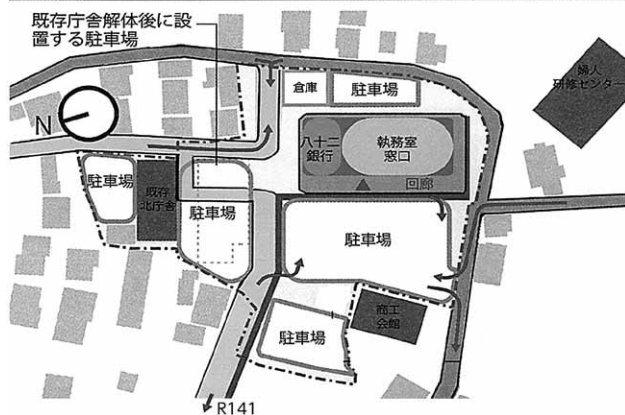
- 工事名 佐久穂町 新庁舎建設工事
- 箇所名 佐久穂町大字高野町569番地
- 工期 2018年12月18日（議会議決日）から2020年3月16日まで
- 請負者 新津・畑八特定建設工事共同企業体
- 契約額 1,537,488,000円

※工事中はご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

完成予想図



配置計画



第3回

ほいくえんだより

問合せ 八千穂保育園
☎0267-88-2252

生き生きと遊ぶ～異年齢の関わり～

八千穂保育園のシンボル、銀杏の木もすっかり葉を落とし、寒い冬がやって来ました。

登園する子ども達の吐息も白く見えるようになり、日ごとに寒さが増しています。そんな中、園庭では子ども達の大きな歓声が響いています。「ドッジボール」です。大きい子も小さい子も一緒になって走ります。小さい子には難しいルールも、年長児が遊びのお手本となりやって見せることで、見て学ぶことができます。

園庭の片隅に見つけた水たまり。「私、何かすくうもの持って来るね」と走る年長児を目で追いながら待つ年少児。年長児の遊びや活動は憧れの的。「自分もやってみたい」という意欲が自然に芽生えます。

自由遊びは異年齢との関わりを深められる大切な時間。互いに関わり合いながら譲り合いや

思いやりの心を育みます。



information

News

租税教育を行いました

■ 問合せ 住民税務課税務係 ☎0267-86-2526

平成30年12月3日(月)に佐久穂小学校で6年生を対象にした租税教室を行いました。

税金に関するクイズ・DVDの鑑賞後に、実際に学校生活の中で、どのように税金が活用されているのかを学習しました。自分たちの生活に関係した実例は分かりやすかったのか、真剣に聞いてくれました。授業の最後には「大人と子どもで税金の違いはあるのか。」などの質問もありました。

税金が身近で使われていることを知り、納税の大切さを考えてもらう良いきっかけになりました。



information

News

出生祝金を贈呈しました

■ 問合せ こども課子育て支援係 ☎0267-86-4940

12月19日に3名のお子さんへ出生祝金を贈呈しました。

*平成30年8月生まれのお子さんです。



お知らせ

こどもセンターさくほっこからのお知らせ

■ 問合せ 佐久穂町こどもセンター ☎0267-86-2123

■ 『2月 こどもセンターさくほっこ行事』

♪心も体もあたたまろう!♪

～うたって、おどって、つくっちゃおう～

日 時：2月12日(火) 10:00～11:30

場 所：こどもセンターさくほっこ ホール1

参加費：無料、事前の申し込みも必要ありません。

対象者：就学前のお子さんと保護者の方

持ち物：水筒、必要に応じて軽食やおやつなど。

■ 『子育てママの就労相談』

女性就労支援員による就労相談です。

日 時：2月18日(月) 10:00～12:00

場 所：こどもセンターさくほっこ 和室

参加費：無料、事前の申し込みも必要ありません。

対象者：就労をお考えの子育て中の方

お子さん連れでのご相談もお気軽にお越しください。

■ 『おしゃべりルーム ひなたぼっこ』

テーマに沿って、親子あそびやおしゃべりを楽しむ会です。

テーマ：「今日はバレンタイン! くしゅくしゅぺたぺた親子でつくろう!」

日 時：2月14日(木) 10:00～11:00

場 所：こどもセンターさくほっこ ホール1

参加費：無料、事前の申し込みも必要ありません。

対象者：就学前のお子さんと保護者の方

■ 『読み聞かせ おひざでだっこ』

～図書館司書などによる読み聞かせ～

日 時：2月26日(火) 10:00～10:30

場 所：こどもセンターさくほっこ プレイルーム

参加費：無料、事前の申し込みも必要ありません。

対象者：就学前のお子さんと保護者の方

佐久穂町こどもセンターさくほっこ 〒384-0503 佐久穂町大字海瀬309番地(旧佐久中央小学校)
☎・FAX 0267-86-2123

information

News

人権の花運動感謝状を贈呈

■問合せ 住民税務課人権政策係 ☎0267-86-2527

法務局佐久支局、佐久人権擁護委員協議会、佐久地域11市町村で構成される佐久地域人権啓発活動ネットワーク協議会では、人権の花運動を実施した佐久地域の小学校5校へそれぞれ感謝状を贈りました。

本年度は佐久穂小学校でも実施しており、11月26日に協議会を代表して佐々木町長から児童代表へ感謝状を贈呈しました。



人権の花運動は小学生が協力して花を育てることで命の大切さを知り、思いやりの心を育んでもらう目的で協議会が佐久地域の小学校のうち毎年5校を対象に花の苗、プランターなどを贈呈しています。

本年度は佐久穂小学校などへ贈呈があり、学校では5月から大切に花を育ててきました。

お知らせ

第14回人権フェスティバルin佐久穂

■問合せ 住民税務課人権政策係 ☎0267-86-2527

■と き 平成31年2月3日(日)

13:00~16:10

■ところ 佐久穂町生涯学習館「花の郷・茂来館」
メリアホール

■プログラム

12:30~	受付
13:00~13:20	開会
13:20~13:35	合唱 コーラスフィオレンテ
13:35~14:10	寸劇 さわやか佐久穂町ネットワーク 「夕食」
14:10~14:20	人権作文発表 佐久穂小学校 佐久穂中学校生徒
14:20~14:30	健康体操・休憩
14:30~16:00	講演
16:00~16:10	閉会

【講演】

「大丈夫、働けます。

～人と組織が幸せになる仕事のつくり方～」

【講師】

成澤 俊輔 (なりさわ しゅんすけ) さん
(NPO法人FDA理事長)

・プロフィール

1985年佐賀県生まれ。徐々に視力を失う難病・網膜色素変性症を持つ。

2011年就労困難者の就労支援と雇用創造をするNPO法人FDA事務局長就任、就労困難者の「強み」に焦点をあてた、相互に働きやすい環境づくりに取り組む。

2016年NPO法人FDA理事長に就任。

2017年TEDSapporo登壇、青年版国民栄誉賞と言われる人間力大賞にて経済産業大臣奨励賞と全国知事会会長奨励賞を受賞。



information

お知らせ

平成31年度 長野県シニア大学佐久学部学生募集

■問合せ (公団)長野県長寿社会開発センター佐久支部 (佐久保健福祉事務所福祉課内) ☎0267-63-3141

長野県シニア大学佐久学部では平成31年度の学生を下記のとおり募集します。

・入学資格

概ね50歳以上の県内在住者の方。

※過去に長野県シニア大学を卒業された方も再入学できます。

・募集人員 140人

・学習期間 2年間

・学習時間 標準学習日数は15日 (年間)

・学習内容 地域とかかわれる人材を育むため、幅広い分野の学習ができるよう多彩な講座を設けています。

教養講座 社会の変化、福祉制度、健康、安全、ICT等の知識を得、教養を深める講座

実技・選択講座 人生を豊かにするため、芸術、歴史、文化、音楽、スポーツなどを学ぶ講座

社会活動講座 地域社会の現状や課題、新たな高齢者像等、経験・技術などを地域社会に生かすことを学ぶ講座

・授業料 年額10,000円

(授業料の改定があった時は改定後の授業料となります。)

このほかに、教材費や自治会費等の費用が必要です。

・募集期間

平成31年2月1日(金)～3月15日(金)

(郵送の場合は、3月15日の消印有効)

・募集案内・入学願書の配布及び申し込み先

公益財団法人長野県長寿社会開発センター佐久支部 (長野県佐久保健福祉事務所福祉課内) または佐久穂町役場 健康福祉課高齢者係にて配布いたしますので、持参又は郵送で申し込んでください。

入学決定は、3月下旬に[通知用はがき]でお知らせします。

News

全国小学校ソフトテニス大会出場！

■問合せ 教育委員会学校教育係 ☎0267-86-4940

佐久穂小学校の児童が県大会で優秀な成績を収め、千葉県白子町で開催される第18回全国小学校ソフトテニス大会に出場します。

12月20日に町長を表敬訪問し、大会出場の抱負を語り、大会での健闘を誓いました。

■出場選手

4年生 須田真瑚 須田真實
上原愛美 小澤麻由花

(佐久穂ジュニアソフトテニスクラブ所属)

■出場種目 ソフトテニスダブルス

■開催日 3月29日～3月31日



information

お知らせ

電子申請届出サービスが新システムへと移行します

■問合せ 総合政策課情報政策係 ☎0267-86-2553

電子申請届出サービスは、町役場の窓口で行っている手続きの一部を、インターネットを利用して、原則24時間365日いつでも自宅などのパソコンから行えるサービスです。(長野県と市町村・広域連合が共同で運営するシステムを利用しています。)

平成31年2月1日から、電子申請届出サービスが新システムへと移行し、操作や外観が変更となります。また、アクセス先が変更となり、従来の電子申請届出サービスは利用できなくなりますので、ご注意ください。

■現在利用できる手続き

- ふるさと納税寄付
- 犬の死亡届
- 観光パンフレット請求

新システムの電子申請届出サービスの利用は、以下のQRコードにアクセスいただくか、町ホームページ内の上記サービス詳細ページをご確認ください。



News

平成31年佐久穂町消防団出初式

■問合せ 総務課庶務係 ☎0267-86-2525

平成31年佐久穂町消防団出初式が、1月12日に茂来館駐車場とメリアホールで行われました。

井出消防団長を先頭に220名余りの団員、消防車両が茂来館で分列行進を行い、町長ほか来賓の皆様から観閲を受けました。

式典では、依田明善県議会議員をはじめ、多数のご来賓の皆様ご臨席のもと、消防活動に貢献した団員に表彰状が贈呈されたほか、昨年退職された消防団員の永年の功績に対して、町から感謝状と記念品が贈られました。



News

2019年4月開校予定「大日向小学校」の皆さんが佐々木町長を表敬訪問

佐久穂町イエナプランスクール設立準備財団は、旧佐久東小学校を再活用し日本初のイエナプラン教育を行う小学校開設を目指して手続きを進めてきましたが、この度長野県知事から2018年12月25日付で開校の認可が下りました。

2019年4月には、学校法人茂来学園「大日向小学校」として開校の予定です。

2018年12月27日には、校長や教頭に就任予定の皆さんが佐久穂町長に認可の報告に訪れました。

information

お知らせ

女性限定の面接会(合同会社説明会)の開催について

■問合せ 長野県産業労働部労働雇用課
☎0120-64-0234

女性の就労支援のため、下記のとおり「女性限定の面接会(合同会社説明会)」を開催します。予約は不要です。都合の良い時間帯に会場へお越しください。

★採用担当者に直接会える！

お仕事の内容や、職場の様子など直接担当者からお聞きできます。

★お子さんと一緒に参加OK！

お子さんと一緒にお話しをお聞きください。

★簡易履歴書を会場で用意しています！

事前にご用意いただくものはございません。お気軽にご参加ください。

日時 平成31年2月27日(水)

10時30分から12時30分まで

会場 佐久平交流センター(佐久市佐久平駅南4-1)

【問合せ】

長野県 産業労働部 労働雇用課
☎0120-64-0234

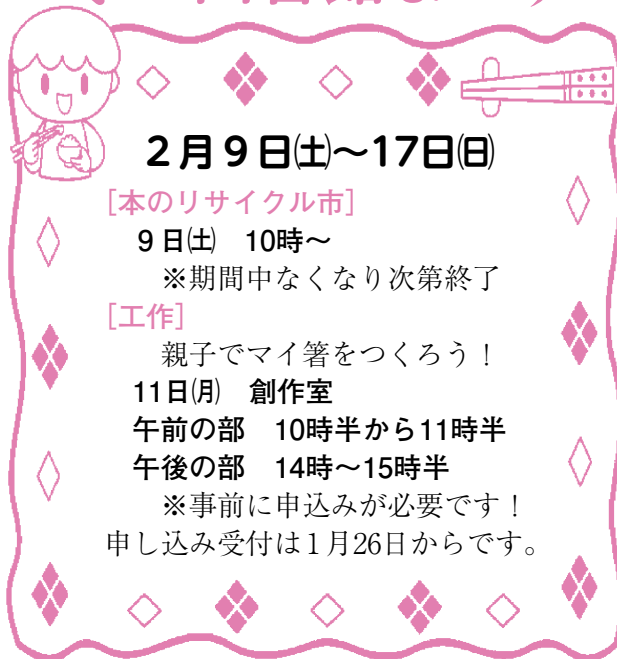
受付時間(祝祭日を除く) 平日：9時～17時

お知らせ

図書館だより

■問合せ 佐久穂町図書館
☎0267-86-7020

冬の図書館まつり



2月9日(土)～17日(日)

[本のリサイクル市]
9日(土) 10時～
※期間中なくなり次第終了

[工作]
親子でマイ箸をつくろう！
11日(月) 創作室
午前の部 10時半から11時半
午後の部 14時～15時半
※事前に申込みが必要です！
申し込み受付は1月26日からです。

●とちの実おはなし会

日時 2月9日(土) 15:00～16:00

場所 図書館多目的室

内容 絵本の読み聞かせ ほか

★詳しくは館内チラシでご確認下さい。

News

全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール全国大会出場！

■問合せ 教育委員会学校教育係 ☎0267-86-4940

佐久穂中学校の8年2組の生徒が12月27日に東京都港区で開催された、第6回全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール全国大会に2年連続で出場しました。

12月20日に町長を前にし、大会で発表するダンスを演じ、出場の抱負を語り、大会での健闘を誓いました。

■チーム名 グリーンファイターズ

■出場競技 リズムダンス中学生規定曲部門



information

お知らせ

介護保険に関する所得税・住民税の控除について

■問合せ 健康福祉課高齢者係 ☎0267-86-2528
住民税務課税務係 ☎0267-86-2526

障がい者に準ずると認定された要介護認定者は、介護サービスの利用料、寝たきりの方のおむつ代が、所得税・住民税控除の対象となる場合がありますのでご相談ください。（領収書、町や医師の証明等が必要になります。）

くわしくは、健康福祉課 高齢者係 または住民税務課 税務係 までお問い合わせください。

お知らせ

庭木の剪定と維持管理講習会参加者募集

■問合せ 佐久シルバー人材センター 本所 ☎0267-62-1786
佐久穂町支所 ☎0267-78-5561

庭木の剪定方法の住民向け講習会を開催します。

日 時 平成31年2月23日(土)
午前9時30分～12時

会 場 佐久市取出町 野沢会館

参 加 費 無料

対 象 者 55歳以上であればどなたでも参加できます。初心者も歓迎します。

持 ち 物 筆記用具

定 員 40人（先着）

申込方法 電話でお申込み下さい。

お知らせ

佐久あすなろの会（佐久地域自死遺族交流会）の開催について

■問合せ 佐久保健福祉事務所 健康づくり支援課
☎0267-63-3164（直通）

ご家族が自死で亡くなると、残された人は孤独になりがちです。佐久あすなろの会は、同じ体験をされた方々と安心して気持ちを語り、わかちあう場です。

日 時 平成31年2月18日(月)
午後1時30分から3時30分まで

会 場 佐久市内

（皆様に安心してご参加いただくため、申込まれた方のみに詳しくご案内します）

内 容

- 1 受付
- 2 会のルールの説明（会でのことは他では話さない・話したくない時は話さなくてもよい等）
- 3 自己紹介
- 4 分かち合い
- 5 参加しての感想等

費 用 100円（お茶代等）

参加対象者

ご家族（親、子ども、配偶者、兄弟姉妹）を自死で亡くされた方。その他の方の参加はお断りします。

お知らせ

介護者のつどいについて

■問合せ 佐久穂町高齢者支援委員会
事務局：佐久穂町地域包括支援センター ☎0267-86-1550

介護者の集まる場です。日頃の思い、介護の工夫などを話すことができる場になればと思います。お気軽にご参加ください。

■開催日：2月4日(月)

■時 間：午前10時～11時30分

■場 所：特別養護老人ホーム 佐久穂愛の郷

■参加費：100円（お茶菓子が出ます）

■対 象：介護している方、介護経験がある方

■内 容：お茶を飲みながら日頃の思いなどを話し、ハンドマッサージの体験もできます。

■申 込：1月31日(木)までに地域包括支援センターへご連絡ください。当日参加も歓迎です。





館報 さくほ

編集・発行 佐久穂町公民館 〒384-0503 長野県南佐久郡佐久穂町大字海瀬2570 TEL.0267-86-2041 FAX.0267-86-2939

スマイルボウリング大会が開催されました



今大会初参加の大石分館が、決勝戦まで勝ち進む見事なチームワークを発揮しました。ストライクが出たときは歓声があがり、楽しく賑やかな大会となりました。



十一月十七日(土) 午後一時から第二十八回スマイルボウリング大会が、海瀬社会体育館で開催されました。
参加十二チームが予選リーグを行い、各ブロックを勝ち抜いた宿岩分館A・大石分館、上区第一分館A・三本木一の四チームが決勝トーナメントへ進み、上区第一分館Aチームが見事優勝しました。



☆左記は優勝した上区第一分館Aチーム代表の、小林正一分館長さんからの感想です
私達上区第一分館は、毎年スマイルボウリング大会に二、三チームが参加しています。今年も二チームが参加し、Aチームが優勝しました。リーグ戦では得失点差で勝ち上がり、決勝トーナメントでは準決勝、決勝と同点になり、代表者による得点争いを制して優勝となりました。負けそうな場面を挽回しながらの優勝だったので、大変印象的な大会となりました。これで秋の大会は三年連続の優勝です。

第28回 スマイルボウリング大会 結果表

三位決定戦

三 位	宿岩分館 A
21	32
宿岩分館 A	三本木 1

優 勝 上区第一A

35	36(8ピン)	33	36(9ピン)
28	33	33	
宿岩分館 A	大石分館	上区第一 A	三本木 1

☆印は準決勝進出チーム

順位	Aブロック	Bブロック	Cブロック	Dブロック
1 位	☆宿岩分館 A	☆大石分館	☆上区第一 A	☆三本木 1
2 位	上区第一 B	三本木 2	宿岩分館 B	青柳チーム
3 位	サンダーマン	羽黒下 A	佐久穂町身障者福祉協会	わんぱくキッズ

げんぎだ！HOO

佐久穂町スポーツ推進委員会

餅つきと軽スポーツ

昨年十二月九日(日) 第七回わくわくチャレンジ教室が茂来館で開催されました。今年度最後の教室となり、恒例になっていた「餅つきとものづくり」のものを軽スポーツに替え親子で楽しみました。

軽スポーツは「グラウンド・ゴルフ」です。クラブは一種類一本使用し、9ホール、パー36のコースを親子代わるがわる目標めがけ打って行きました。なんとホールインワンも出て大きな歓声が上がりました。

寒さもへっちゃら★



この「グラウンド・ゴルフ」は、

皆さんご存知のゴルフをイメージしていただければと思います。プレーヤーの目的、環境、技能などに応じて、運動場、河川敷、公園、庭など自由にコースを設定でき「いつでも」「どこでも」「だれでも」できるスポーツです。ホールは穴を掘る必要が無くホールポスト(旗のついた縦長のポール)に向かってクラブで打って行きます。

今回のコースは茂来館前の庭です。ちよつと寒かったですが、楽しいひと時でした。

寒かったコースから調理室に移動です。

「うす・きね」を使った昔ながらの餅つきに挑戦です。ヨイショ！ヨイショ！の掛け声でだんだんお餅らしくな



ってきました。仕上げはお父さんです。さすが力強い杵さばきです。すでについてあるお餅と合わせ、お父さん・お母さんと一緒に、あんこ餅、きなこ餅、いくさ餅に挑戦です。あんこ餅は顔じゅうあんこだらけのお友達もいました。出来上がったお餅は座敷に運ばれお昼です。自分たちでついたお餅、最高のご馳走です。



また、この「わくわくチャレンジ教室」は、今年度七回行われました。七回すべてに参加で

きたお友達はいませんでした。六回参加してくれた四名に「がんばったで賞」を授与させていただきました。「全部参加したかったんだけどな」と言う声もいただき開催側も嬉しく思います。



佐久穂町スポーツ推進委員は町民の皆様のご意見・ご希望等をできるだけ反映させていただき、楽しく体を動かせるイベントを考えていきたいと思っております。新しい年も大勢のご参加をお願いし無事終了させていただきました。



さくほ スタインベルクピアノ 第14回 リレーコンサート

十一月十八日(日)、茂来館メリアホールでさくほスタインベルクピアノ第十四回リレーコンサートを開催し

ました。

町内外から小さなお子さんからシニア世代までピアノを愛する皆様四十四組にエントリリーしていただきました。

プログラムは、自身のオリジナル曲・クラシックの名曲・複数人による連弾・他の楽器との共演など幅広いものでした。また、ピアノは弾

く人によって、また弾き方によっても大きく音が変わります。多くの出演者が連続して演奏する今回のコンサートは、そういった音色の違いもお楽しみいただきました。

使用されたピアノは、昭和三年、穂積尋常高等小学校(旧八千穂小学校の前身)で昭



和天皇の御大典(即位)記念として購入され、平成十七年に旧八千穂村の有志により修復された佐久穂町の誇る文化財です。

公民館ではこのスタインベルクピアノを使用したコンサートを毎年開催しています。多くの皆様にこのピアノに触れていただけるよう、企画してまいります。

素敵な音色
でした♪

おめでとう
ございました



平成三十年度 全国スポーツ推進委員研究協議会 三十年勤続表彰受賞

十一月十五日(木) 鹿児島県鹿児島市の鹿児島アリーナに於いて第五十九回全国スポーツ推進委員研究協議会が開催され、佐久穂町スポーツ推進委員の小林孝さんが勤続三十年表彰を受賞しました。小林委員は佐久穂町スポーツ推進委員として三十年間地域スポーツ振興に尽力された功績が評価され佐久地区から推薦、長野県代表として受賞が決定しました。現在、佐久穂町スポーツ推進委員の活動に率先してご尽力いただき、町や公民館主催事業への協力やニュースポーツの普及を担っていただいております。

短歌

や

俳句

の

同好会の

作品

崎田俳句同好会

山の医に茜色^{あかね}に織らるこたつ掛

谷 ぼほ

もぐらにも光とほすか寒満月

麻村 水茅

恋愛談義^{こいばな}に炉火も一枚囁んでくる

轟 馨

喜寿なるも目標^{しるべ}変はらぬ去年今年

井川 こづち

冬枯の山で遊ぶかつむじ風

大竹 ミチ子

小諸城址ペンペン草の返り花

えぞりんご

冬の海澄みて揺れるや城ヶ島

桜 峰



ご一緒に歌いましょう
— 童唱の詩心を次世代へ —

卯の花童唱会の歴史は長く、二十数年前卯の花の咲く時期に結成したと伺っております。

永年会を支えて下さった皆様が高齢で辞められる中、また新たな会員を得て現在も楽しく歌っています。心がほっこりする童謡唱歌が主ですが、時には合唱も楽しんでいきます。

歌が主ですが、時には合唱も楽しんでいきます。

ご指導頂く阿部紀子先生は明るくてユーモアがあり、会員間に笑いが絶えません。結成当時の方がいらつしやるのも私達の誇りです。

歌が主ですが、時には合唱も楽しんでいきます。

興味がある方は
ご連絡ください

卯の花童唱会

代表 松村 芳子

電話 0267-88-2198



同好会等
文化活動団体
紹介

卯の花童唱会

活動日 原則毎月第一・第三金曜日
活動時間 14時00分～15時30分
活動場所 八千穂福祉センター

コトコトと秘密の仕事冬の鳥

黒澤 泰子

語りべの声のうるほひ福寿草

三石よい子

忘れ得ぬ師走八日を捨て去る世

内保 律子

芒野や夕日に沈む千曲川

土谷 武子

冬の雨静かに山を抱きけり

三石 雄心

野沢菜の水良く上がり夕餉かな

内藤たへ子



ありがとうの気持ちをこめて



寒空の下、子ども達は一生懸命足元のゴミ拾いを行いました。クラブ活動ができるのは体育館を提供してくれている地域があり、バスケットを教えに来てくれる指導者がいて、送り迎え等陰で支えてくれている両親がいるからという事をクラブの子ども達に伝えると共に感謝の気持ちを形に表すため、この清掃活動を行っています。

佐久穂町ミニバスケットボールクラブは、あいさつ、環境への感謝、思いやりを活動テーマとしてクラブ活動に取り組んでおります。

これからもバスケットをするだけのクラブ活動ではなく、子ども達の心の成長につながる活動を行って参りたいと思います。

環境への感謝の取り組みの一つとして、昨年は活動できませんでした。が、今年の十二月九日に練習で利用している旧中央小学校体育館周辺の清掃活動を行いました。

一昨年はクラブ全体で活動に取り組みましたが、今回は日程の都合上、男子クラブ員とその保護者、指導者が集まり清掃活動を行いました。

佐久穂町 ミニバスケットボール クラブ

活動日：毎週

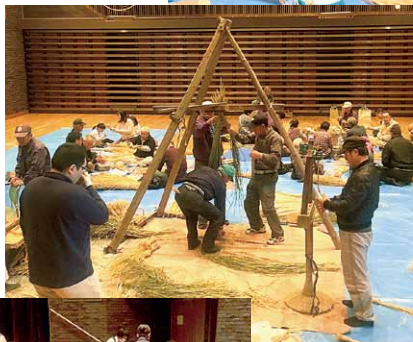
水曜日 18:00～20:00
木・金曜日 18:00～19:00
土曜日 16:00～19:00

場 所：旧中央小学校体育館

和気あいあいと 「わら細工教室」

十二月八日(土) にお正月向け
「わら細工教室」を茂来館・メリア
ホールにて開催しました。

講師の高見沢修二さん(高野町)
と高見沢さんのご家族、佐々木喜一
郎さん(畑)の指導のもと、ごぼう
じめや前掛け、宝船などを作りま
した。



に向けての準備をしました。
手作りの作品はどれも立派な出来
きで、愛着あるお正月
飾りになりました。



誰でも学べる 古文書教室

古文書というものを読んでみたい古文書を読めるようになりたいという初心者向けの講座です

講 師：小須田 基弘 先生

第2回 2月23日(土) 14:00～15:30

「佐久穂町の古文書から
—上信の経済交流について—」

第3回 3月23日(土) 14:00～15:30

「佐久穂町の古文書から
—江戸時代の治安対策とは—」

会 場：佐久穂町生涯学習館
「花の郷・茂来館」中会議室

受講料：各回200円

第7回 春よ来いコンサート 平沢匡朗×トーマス・フェオドロフ デュオコンサート開催のお知らせ

スタインベルクピアノと
ヴァイオリンに
よる美しい演奏を
間近でお楽しみください!

出演：平沢匡朗 (ピアノ)

トーマス・フェオドロフ(ヴァイオリン)

日時：2019年3月16日(土) 14時開演

場所：茂来館メリアホール

料金：一般前売1,000円 (当日1,200円)
25歳以下前売・当日とも800円

クラシックの名曲のほか、アレンジされた
身近な日本の曲も演奏されます。お楽しみに!

イベント情報

お問合せ：佐久穂町公民館（茂来館）
電話0267-86-2041

おいしく
な〜れ



寄せ鍋の 具材募集

募集日 2月13日(水)

1日だけの募集です

公民館（茂来館）へお寄せください

白菜や長ネギ、きのこ等、これを入れたら
お鍋は美味しくなる！と思う具材をお寄せ
ください。

平成31年 2月17日(日)
寄せ鍋コンサート 10:00～
《同時開催》
寄せ鍋交流会 12:00～

ひなまつり

開催期間 2月21日～3月3日

お雛様募集

子どもが成長し、
お家の隅に眠っているひな人形…
茂来館で飾りませんか？

募集期間 2月1日(金)～2月11日(月)
申 込 先 佐久穂町公民館

※段飾りでの申し込み
はお受けできません
期間終了後、人形は
お返しします



第6回 いきいき茂来クラブ 参加者募集

パラリンピック正式種目
地上のカーリング
ニュースポーツ
ボッチャ



適度な運動で誰でも簡単に楽しめます

開催日時 平成31年 3月6日(水)
13:30～15:30
内 容 ボッチャ 他
会 場 茂来館 メリアホール
募集期間 2月1日(金)～2月22日(金)
申 込 先 佐久穂町公民館

◎町内在住の60歳以上の方であればどなた
でもご参加いただけます。

町民ソフト バレーボール大会 参加者募集

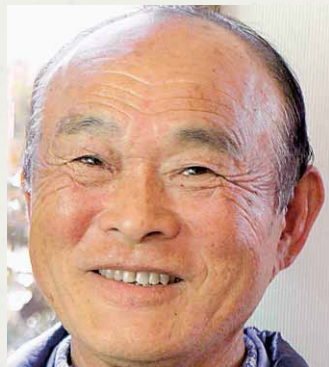
開 催 日 平成31年 3月10日(日)
受 付 午前8時15分
競技開始 午前9時20分
会 場 しらかば社会体育館
参加資格 佐久穂町に在住又は勤務している者
佐久穂町内のソフトバレーボール
クラブ加入者
申込期限 平成31年 2月24日(日)
チーム編成 競技者 4名（交代選手 4名以内）
フリークラス（男女年齢制限なし）
T160クラス（コート内の選手の
合計年齢が160歳以上であること）
ジュニアクラス
申 込 先 佐久穂町公民館



さわめびと

発掘!

茂来山ご来光登山を続けること40年。茂来山を「自分の山」と呼ぶ山男。



お 常 男 さん
つね 新 津 常 男 さん

1941年小海町親沢生まれ。子供の頃から茂来山を遊び場として育つ。16歳の時、佐久穂町四谷の理容店に丁稚として奉公。24歳の時に独立し東町に店を出す。31歳の時に現在の佐久戸舎前に移転。理容コンクールでの入賞歴はいくつもあるが、「失敗なんか数え切れないくらいある。いまだにお客さんが気に入っても、自分で気に入った仕事ができただけは一度もない」。家族は奥さんと長男夫婦に孫2人の6人。高野町在住。

「家内安全、商売繁盛を祈るか? うーん、それは欲をかきすぎかなって……。やっぱり、この山の下にいる人たちがみなさんの幸せを願いますよね。ここ(山頂)に立てば、そういう気持ちになるでしょう」

茂 来山は、寄りかかりだし、新津常男さんは、いきなりこう話しました。

「茂来山は、寄りかかりだし、新津常男さんは、いきなりこう話しました。」

寄りかかり?

信州百名山の一つで、佐久穂町のシンボルともいえるべき茂来山(標高一七・一七・八m)。茂来山には、佐久穂町側に横沢登山口、霧久保沢登山口、小海町側に親沢登山口があるが、常男さんは、小海町側の登山口がある親沢で生まれ育った。

「親沢は、茂来山の山裾にある集落でしょ? 茂来山に寄りかかっているようなところで育ったってことだよ」

「親沢は、茂来山の山裾にある集落でしょ? 茂来山に寄りかかっているようなところで育ったってことだよ」

「親父の炭焼きの手伝いで子供の頃から登っているの、茂来

山は私にとっちゃ親父の山であり、遊び場、自分の山ですよ」

常男さんがご来光登山を始めたのは四十歳を過ぎた頃。

それまで、仕事(理髪店)の合間を縫って、春と秋の年二回、奥さんのかつ子さんと一緒に茂来山に登っていたが、年末は一年で一番のかきいれどき。とくに大晦日は除夜の鐘を聞くまで仕事をするのは当たり前で、ご来光を拝みに行く暇などはなかった。

「一番すごい時は、お客さんを三十人くらい待たせていたからね。とくに二十九、三十日はご飯を食べる暇もなく、お勝手に飛んでいっちゃ、コップ酒を一杯ひっかけてから、また仕事をする、というような状態だった」

しかし、その頃をピークにお

客さんが減り始める。ライフスタイルの変化で、年末年始は遊びに出かける人が増えてきたからだ。

「つまり、暇になったってことだね」

そんなときふと思いついたのが、親沢に住む竹馬の友、井上興一郎さんのこと。常男さんと同じ年で、誕生日が十三日違いという興一郎さんは十五歳の時から毎年欠かさずご来光登山を続けていた。

「じゃあ、俺も興一郎に負けずに、ご来光登山に行こう、と」

以来約四十年、元旦の朝は二人の息子さんとお孫さんたち、そして興一郎さんと茂来山山頂を目指す。

「天気? 私は、山の神に初詣りに行くので、日が出るか出ないかは関係ない。よっぽど天候が悪くつちゃよすけど、いままですでに悪い天候にぶつかったことはないね」

平成元年、山頂にある石宮が傷んできたため、有志が集まってお金を出し合い、新しいものに変えた。セメントや砂、水、石などをそれぞれ分担して担ぎ上げたが、常男さんは重さ十二kgの石を背負って登った。その石宮のそばに立つのが「浩宮様茂来山登山記念」の石碑だ。

山頂の署名箱の中に、登山者に記帳してもらう「茂来山を愛する会」というノ

「茂来山を愛する会」というノ



山頂は60人ほどの人出で、快晴無風。「こんなに晴れ渡ったことは今までにない」の声があたりから聞こえた。次男富央さんと＝富央さん撮影